

2025 年 10 月 17 日

国立大学法人山口大学

学長 谷澤 幸生 殿

山口大学教職員組合

執行委員長 三原 敏秀



山口大学の財政状況に関する意見交換について

授業料改定に関して私どもが提出しました 10 月 2 日付け質問に対する 10 月 10 日付け回答書では、貴職による「決意」、「約束」、「信念」、「決断」のもと今回の授業料値上げを押し進める旨、縷々述べられておりますが、このことに対し、学内で学生による抗議声明や署名活動【山口大学学費値上げに反対する有志の会】および教職員有志による声明の発出【山口大学の授業料改定手続きに対する山口大学教職員有志】など、授業料値上げ案本体のみならず、その手法・手続きの面についても、抗議の声が多数あがっていることはご承知の通りかと思えます。

2004 年の国立大学法人化後、1,600 億円以上の運営費交付金が削減されたことを主な要因として、山口大学を含む全国 86 の国立大学法人のすべてが財政難に陥り、教育研究費・施設整備費・各種事業経費の節減、さらには人件費・学費等への影響も広がっており、当組合としても、そうした状況の打開のために全国の大学教職員組合をはじめ各団体と連携して、大学予算の抜本的増額を求める取り組みを進めていることについてもご承知いただいていることかと存じます。

以上、ご理解いただき、大学の財政状況含め貴職との率直な意見交換の場を設定いただければ幸いに存じます。ご多忙とは存じますが、30 分ないし 1 時間程度日程を早急に調整していただき、遅くとも 10 月 27 日（月）までにそうした場を確保いただくようお願いいたします。

以 上